

# News Release

平成 25 年 4 月 1 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 橋本 徹

## 仙台コカ・コーラボトリング（株）に対し、 復興特区支援利子補給金制度に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、仙台コカ・コーラボトリング株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：鈴木恭、以下「当社」という。）に対し、復興特区支援利子補給金制度に基づく融資を実施しました。

「復興特区支援利子補給金」とは、東日本大震災の被災地における円滑かつ迅速な復興のため、地方公共団体が、地域の状況や特性を踏まえて独自に作成し、国により認定された復興推進計画に基づく支援措置の一つです。認定を受けた区域内において当該復興推進計画の推進の中核となる事業を実施する事業者が、国から指定を受けた金融機関を通じて資金調達を行う場合に、国が利子補給金を支給する仕組みとなっています。これにより事業者は低利での資金調達が可能となり、復興推進計画の推進に資する事業の円滑な実施に繋がることが期待されます。

当社は、宮城県、福島県、山形県を販売地域として、「コカ・コーラ」をはじめとする多彩な清涼飲料の製造・販売をしております。

東日本大震災により、当社の本社兼物流倉庫、主力工場である蔵王工場を中心に大きな被害を受けましたが、当社の「地域の発展なくして、当社の成長はあり得ない」という基本理念のもと、平成 23 年 5 月には工場の再開を果たし、商品の供給を行いました。宮城県および仙台市とともに復興を果たすべく、今後も地域社会とともに持続的に成長していくことを目指しております。

本件融資は、全壊した当社物流拠点の再整備を行うものです。飲食料品卸売業は、仙台市の全卸売・小売業の年間販売額の 20.2%を占める中核的な産業であり、対象事業は、同市が復興推進計画の目標に掲げる「防災力の強化推進」ならびに「大震災に備えた流通・業務機能の強化」に沿った中核的事業としての認定を受け、今回の融資実施となりました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、引き続き、復興特区支援利子補給金制度に基づく融資等を通じ、引き続き被災地域の復興を支援してまいります。

### 【お問い合わせ先】

東北支店 企画調査課 電話番号 022-227-8182